

【資料2】

令和5年度 能代市バスケの街づくりについて

令和6年3月8日@マルヒコビルヂング

能代バスケミュージアムについて

来館者数過去最多を記録

→「THE FIRST SLUM DUNK」公開により、県外や海外からの来館者増加
8月には3,081人で月別最多の来館者数を記録した

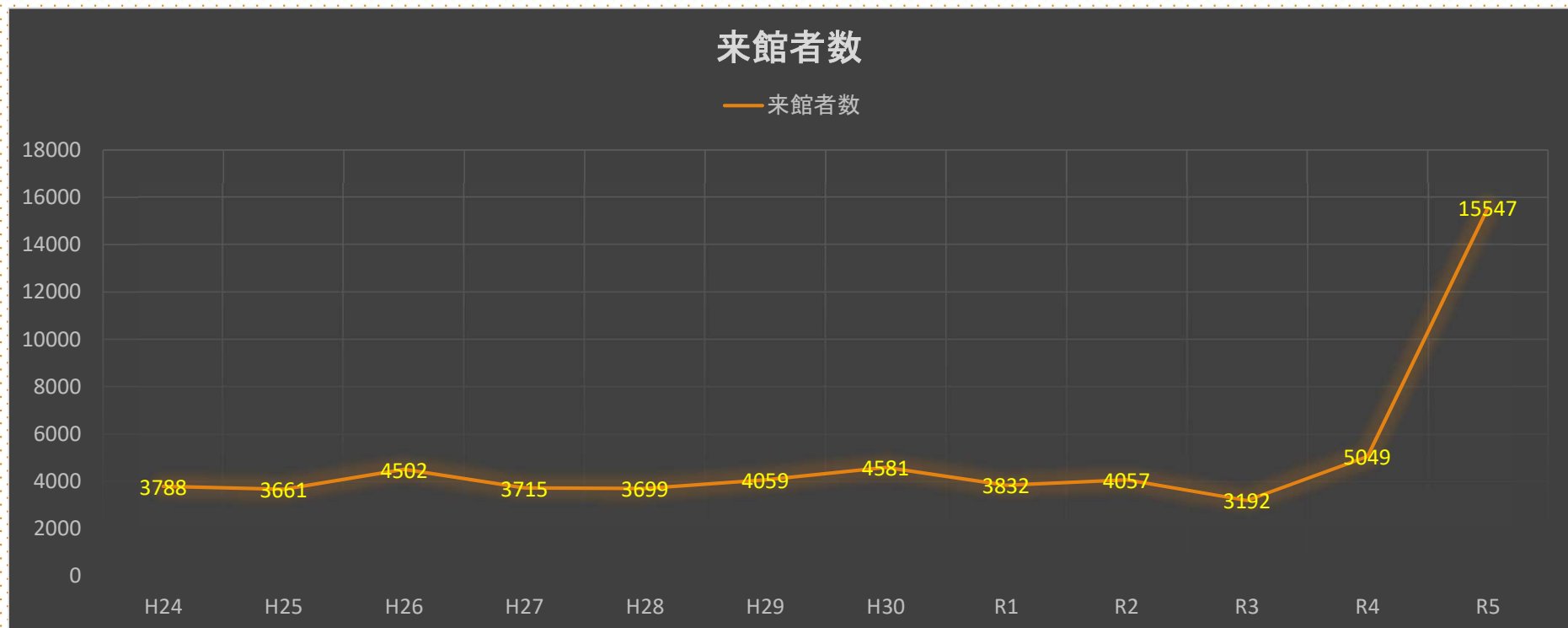
能代バスケミュージアム公式Xフォロワー数の増加

→計画書策定時に比べて約2倍のフォロワー数(約9,800人)

各種メディアの実績

→テレビ出演15回、ラジオ出演3回、紙面での取り上げ多数
各種メディアで取り上げていただき、全国的な認知へと広がった

年間の来館者数の推移



主な取組について①

・のしろいち3x3イベントの実施



・のしろみなと祭りへの協力



主な取組について②

・アランマーレ秋田HG能代開催



・帰ってきたバスケット神社



主な取組について③

・バスケットの街PRブースの出展



6月あきた産直市(大宮駅)



アキタコアベースでの
バスケットPRイベント(東京都日本橋)



Wリーグ新潟×秋田戦に際しての、
バスケットのまち交流ブース(新潟県阿賀野市)

目標(1)バスケの街で多様な関わりが生まれること

①バスケを組み入れたイベントを開催する

実績: 1.のしろいち3x3イベント、2.のしろみなと祭りへの出展、3.帰ってきたバスケ神社

課題: 商店街や大型ショッピングモールと連携することができなかった

②幅広い市民の参画を図る

実績: チャレンジ事業補助金3件、高校生の委員委嘱4名

課題: チャレンジ事業補助金の活用と周知方法の検討、高校生の委員を活かした積極的な活動

③大会や合宿誘致による地域との交流を図る

実績: 大学生によるサマーリーグの開催

課題: 地域資源に触れる取組の検討と、関係各所との連携が必要

目標(2)バスケの街の魅力に触れられること

①バスケミュージアムの積極的な展開を図る

実績: 1.能代カップ開催に合わせたトークイベント 2.長嶺隊員による9冠無敗出版イベント

課題: デジタルアーカイブ化された試合映像の活用方法の検討

②発信力を強化し、バスケの魅力をPRする

実績: 有名アニメ映画の影響で、Xで投稿した記事が全国ネットニュースで配信された

課題: 能代バスケミュージアムの外観、内観の魅せ方の工夫と、Instagramの活用

③バスケ環境の充実を図る

実績: 可搬式3x3コートのご貸出し4回(昨年度は3回)

課題: 可搬式コートの市外利用が多いため、市内での利用や活用を増やす

目標(3)バスケの街を未来につなげること

①能代カップの継続を図る

実績:36回目の能代カップの開催

課題:能代カップ観戦者の市内周遊できる取組の検討

②地元チームへ支援する

実績:IH、WC秋田県予選、WCのパブリックビューイングの実施と、千勝委員による応援自動販売機の売上金を科技高に寄付

課題:寄付金や玄米による支援以外の方法を検討する

③プロバスケットチーム等と連携する

実績:アランマーレ秋田選手によるトークイベントの実施

課題:秋田ノーザンハピネッツ、アランマーレ秋田との新たな取組の検討